

# 【線形代数 I について】

文系，2009年度後期担当教官 石川 剛郎

すべての数理科学の共通の基礎は  $\left\{ \begin{array}{l} \text{微分積分} \\ \text{線形代数} \end{array} \right. \Leftarrow \text{これをやります！}$

●教科書は，泉屋 他著：行列と連立一次方程式，共立出版 です。

## 【線形代数 I の評価方法】

●線形代数 I の講義では，試験の成績（試験は計2回を予定）と平常点（質問書・出席）の両方をもとに成績をつける予定です。評価の割合はほぼ7対3とします。したがって，講義内容の習得はもちろんですが，普段の講義に関する関心度，理解度も大切になります。

●試験は12月22（中間テスト）と，2月2日（期末テスト）の2回予定です。やむをえない都合により受験できない（できなかった）人で単位取得を希望する人は，なるべく早めに私（石川）に申し出て，後日設定する追試験を受けてください。（ただし，一般的に，追試験は正規の試験より評価が若干厳しくなります）。

●再試験（試験の成績の悪かったひとのためにもう一度行う試験）は行いません。計2回の試験だけから7割の評価を決めます。

●質問書には，講義内容に関する質問と，補足説明（100字程度以上）をかならず書いてください。質問になっていないと判断されるもの，補足説明のないものや白紙は評価できません。質問が思い浮かぶよう，真剣に講義に集中してください。予習や復習の結果，思いついた質問も歓迎します。

●質問書を回収する場合，その回の講義の最後の10分間程度を質問を書くための時間にあてます。質問は自分の発想，自分の言葉で表現してください。酷似した質問書が複数あったら，それらはすべて評価外とします。

●寄せられた貴重な質問には，プリントや講義を通して，できるかぎり回答します。誰が質問したかは伏せますが，質問自体は公開させてもらう場合があります。（質問書とは別に直接の質問もちろん大歓迎です）。

●質問書とは別に，ほぼ毎回，実際に問題を解いてもらうように，講義中に「演習プリント」を配布します。自己採点して，試験準備などに利用してください。

---

**質問例**（単なる例示であり，理想的な質問というわけでは決してありません。なるべく素直な質問を期待しています。）行列は何のために考えるのですか？行列の掛け算の意味を教えてください。

**補足説明**：行列は，数字をたてよこに並べたものということなので，表のようなものと思いますが，それを行列とって取り上げる意義はありますか？行列の足し算や引き算，スカラー倍はまだ納得できますが，掛け算をどうしてあのように定義するか，さっぱりわかりません。

---

**質問例その2**：教科書のxxページの問題の解答がよくわかりません。ミスプリントですか？

**補足説明**：普通に計算すると，結果はxxxとなったのですが，どうしても解答と一致しません。計算間違いかもしれませんが，納得できません。

---